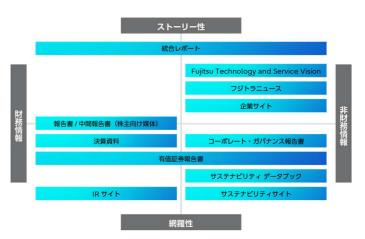
サステナビリティ報告に関する考え方

サステナビリティサイトと同データブックについて

富士通は 2019 年度より、「富士通グループ統合レポート」の非財務情報をより詳細にお伝えするために「サステナビリティ」サイトを作成し、サステナビリティ情報のアップデートに対するニーズに迅速に対応しています。

なお、公開した情報を記録する目的で、毎年 10 月にウェブサイトの内容を纏めた PDF ファイル「サステナビリティデータブック」を発行いたします。



参考ガイドライン

- GRI スタンダード
- SASB スタンダード
- ●環境報告ガイドライン(環境省 2012年・2018年版)
- ●国連グローバル・コンパクト
- ●ISO26000

参考ガイドライン対照表

- > GRI スタンダード/国連グローバル・コンパクト
- > SASB

報告期間

本ウェブサイトでは、2022 年度(2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日)の活動を中心に報告しており、記載しているデータはその実績値です。

本ウェブサイトの想定読者

お客様、社員、株主・投資家、お取引先・事業パートナー、国際社会・地域社会、公共機関、行政などのステークホルダーの皆様を読者と想定しています。

対象報告組織

社会パートの対象報告組織については、主に富士通グループ全体を対象としています。

なお文中では「富士通」は富士通株式会社、「富士通グループ」は富士通株式会社および国内外の連結子会社、「富士通および国内グループ会社」は富士通株式会社と国内連結子会社を指します。

その他上記にあてはまらない場合は、個々に対象範囲を記載しています。

- > 社会パート一覧
- > 環境パート一覧 ※左記の対象組織一覧表を参照。もしくは当データブック 5-3-5-10~5-3-5-13 を参照。

第三者保証について

富士通グループ サスティナビリティデータブック 2023 において、開示情報の信頼性確保のために KPMG あずさサステナビリティ株式会社の第三者保証を受けています。

> 第三者保証報告書

問い合わせ先

●富士通株式会社 CEO室 CSuO Division

https://www.fujitsu.com/jp/about/csr/contact/